令和７年度スポーツ活動等普及奨励助成事業（中学校等の放課後活動）
ＮＰＯ法人憩楽クラブかつらぎ（和歌山県かつらぎ町）　　令和７年度　４０，０千円

事業名：かつらぎ町部活動地域連携移行普及事業　　煌カップ（バレーボール）
バスケットボールIKORA

【目的】近隣中学校の含む小・中学生を対象したクラブチーム（バレーボールブルッフラ）は、令和６年度は毎月１回大会を開催し、選手強化、関係者の交流を促した。地元中学校を対象としたクラブチーム（バスケットボールIKORA）は、地域との連携を軸に活動している。両クラブとも挨拶や礼儀などの人間力向上を目的に大会開催など計画し、安全で安心した活動を支えるため、当クラブが全面的に協力する。

【令和７年度成果目標】和歌山県で先行し地域移行モデルの確立
数年前と比べて生徒数が減少する中で、必要な部員数が確保できず存続が困難な部活動が出てくることや、生徒数に応じて教員数の減少、教員の働き方改革の推進を考え、安心で安全を前提とし、生徒達がやりたいスポーツを諦めることなくできる環境を整える。

（安全に実施するための配慮事項）
指導者を的確に配置し、安全体制を万全とする。
すべての関係者はスポーツ安全保険に加入。

学校部活動（放課後活動）の状況・課題
部活動指導者（実証検証事業）が中学校の部活動時間に専門技術を提供し、教職員と共に教育的配慮も図りながら活動を行っている。運動の大切さ、技術の向上により、意欲的に参加し良い人間形成が確立された。課題は、金銭面も含め持続可能な指導者確保を考える必要がある。